

SSDM 2014 発表論文著者各位

J J A P 特集号への投稿のお誘い

2014年国際固体素子・材料コンファレンス(SSDM 2014)において発表される論文は、引き続き Japanese Journal of Applied Physics (JJAP)のSSDM 2014 特集号に投稿することができます。研究成果をより広く発信するためにも、貴論文の特集号への投稿をご検討ください。2015年出版のSSDM特集号につきましては、2月より逐次オンライン出版し、紙版は4月下旬に出版される予定です。なお、採択された論文でも、本会議で発表されなかった論文は取り消しと見なされ特集号の対象とはなりません。

ご投稿に際しましては、下記注意事項をお読みになり、JJAP 投稿規定に沿って投稿下さるようお願いいたします(招待論文の方については、オリジナルな部分に関しての投稿となります)。

J J A P 特集号への投稿締切は9月11日(木)です。

JJAP特集号のスケジュール

2014 年

9月8日 - 11日 2014年国際固体素子・材料コンファレンス (SSDM 2014)

9月11日(木) 特集号への投稿締切(J J A P 編集部)

9月中旬 特集号審査開始

2015 年

1 月 26日 特集号審査終了

2 月 Online公開開始 (以降4月まで逐次公開)

4 月 特集号冊子版発行 (Vol 54, No 4)

SSDM 2014 発表論文の J J A P特集号への投稿に関するご注意とお願い

- ① JJAP 特集号に投稿する論文は、SSDM 2014 Extended Abstract と同一としないようにして下さい。データや記述の追加、より詳細な議論の展開などが含まれた、オリジナルなものを求めます。なお、会議において発表が行われなかった場合には論文は取り消しと見なされ、特集号の対象にはなりません。
- ② 特集号に投稿された論文は、JJAP の通常の閲読手続を経て採否が決定されます。投稿された論文がすべて掲載可となるわけではありません。
- ③ 特集号へ投稿された論文が、閲読者との討論やそれに基づく修正などにより、閲読後の最終原稿締切を過ぎた場合は、原則特集号に収録されませんのでご注意下さい。
- ④ オンライン公開は2月開始を予定しています。掲載可となった論文から逐次公開され、紙版は

4月下旬に出版されます。

- ⑤ 招待論文の場合は、その内容のオリジナルな部分について投稿を歓迎します。その場合にも、上記①-④項が適用されます。
- ⑥ 掲載料(10,000円/ページ: 著者負担)や投稿手続は、JJAP の投稿規定に従っていただきます。掲載料に関する請求書はオンラインで公開された2, 3日後に発送されます。
- ⑦ 原稿作成にあたっては下記URL を必ずご一読ください。

<http://jjap.jsap.jp/authors/index.html>

投稿は下記URL からお願いします。

<http://jjap.jsap.jp/special/ESubmissionSIssue.html>

投稿にはユーザ登録が必要です。Web 以外から投稿された原稿は受け付けられません。

- ⑧ JJAP編集部の調査で、同分野の著名な論文誌、例えばJ. Appl. Phys. (引用文献数平均28) に比べJJAPでは引用文献数が少ないことが判明しています。論文執筆の際には、著者ご自身の既発表論文と関連論文をできるだけ多く引用し、当該論文のオリジナリティが読者に伝わるようご配慮ください。JJAP Regular Paperでは引用文献数30以上を目安としています。

SSDM 2014 JJAP 特集号編集委員

東清一郎

喜多 浩之

秋田成司

SSDM 2014 論文委員長

高木信一